

☆「頭しらみ」についてお願い

「頭しらみ」が小学生の中ではやっているようです。全国どこでも、季節を問わず、一年を通して、機会さえあれば誰にでもうつる可能性があります。不衛生なことが原因と思われがちですが、そうではありません。子どもたちどうし遊びの中で頭を接触することなどからうつりやすいです。予防と早期発見のために、ご家庭でのご協力をお願いします。

お子さんの髪の毛の点検をお願いします。卵はとても小さいので、表面だけでなく、中の方（特に耳の後ろや後頭部につきやすいです。）まで丁寧にみてください。

みつかった場合はすぐに駆除をはじめましょう。普通の洗髪だけではとれませんので、病院または薬局へ相談してみてください。（専用のクシ・駆除薬による方法があります。）

また、頭しらみ・卵がみつかりましたら担任まで連絡してください。

アタマシラミについて

- ・卵は髪の毛に産みつけます。
- ・卵の色は少し透けた艶のある白色です。
- ・幼虫、成虫とも吸血します。
- ・卵は、まとめて産むのではなく、1日に約5～6個ずつ産み続けます。

頭がかゆくなることがあります。
頭をポリポリ、
かゆがる場合は要注意！！



卵は約 0.5 mm ぐらいに見える

とっても
小さいです



アタマシラミ成虫 約 2～3 mm

●どんなことで感染するの？

子どもたちは、からだを寄せ合って遊ぶことが多いので、大人よりうつりやすいと考えられます。一般的には、次のようなことでうつると考えられます。

- ・帽子、ヘアゴム、マフラー、クシ、ブラシ、衣類等を共用する。
貸し借りすることでうつることがあります。
- ・寝具類、枕、シーツ等を介してうつることがあります。
- ・子どもが頭を触れあって遊ぶことによりうつることがあります。
- ・集団生活や集団昼寝など寄り添う時にうつることがあります。
- ・髪が触れるほど混雑したバスや電車でうつることがあります。

●洗髪が不十分で増やしてしまうことも・・・

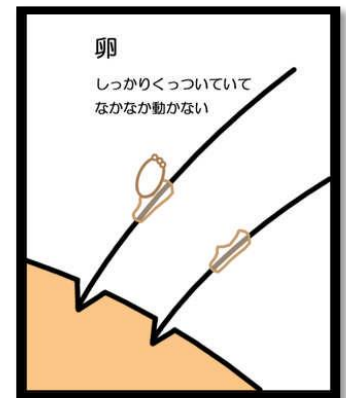
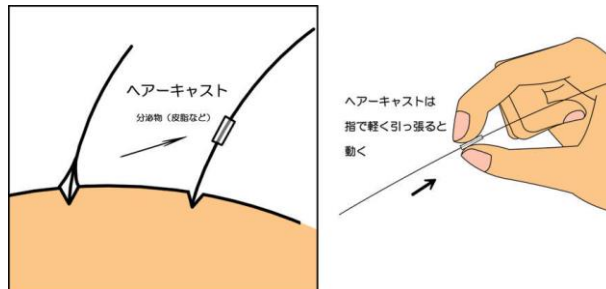
子どもによる洗髪（シャンプーやお湯が目・耳・口に入るのを嫌がり簡単に洗っている場合があります。）が、いきとどいていない場合があります。子どもとのスキンシップを兼ね親等が頭髪をまめに観察し、洗髪を十分行ってください。

日頃から帽子やクシ等の共用・貸し借りをしないように話してください。

●アタマシラミの見つけ方

アタマシラミは、髪の毛の間をかなり早く動き逃げるので、寄生が少ない場合は見つけるのが困難です。最も簡単な見つけ方は毛に産み付けられている卵を探します。卵は一見ふけの様にみえますが、写真の様に楕円形です。耳の後ろあたりや襟足あたりに多くみられます。

*卵かな？と思われるものがあつた場合は、指でつまんで毛にそってそつと動かしてみてください。卵の場合は強く固定されていて、引っかかる感じがあつて簡単には動きません。ヘアークラストと呼ばれるふけの一種の場合はスーッと動いてはがれます。



●駆除の方法は？

★駆除専用クシを使う方法と、駆除薬を使う方法があります。

*昔はすき櫛が使われていましたが、今では専用のクシが入手できます。

クシの幅により卵が引っかからないことがありますので注意してください。

★その他

- ・髪はできれば短く切りましょう。
- ・枕カバー、シーツ、タオル、下着類を毎日とりかえ、熱めのお湯につける（60℃以上5分以上）や乾燥機（60℃以上30分以上）やアイロンをかけましょう。
- ・タオル、ブラシ、帽子などは共用しないようにしましょう。

☆季節の変わり目です。体調管理を十分に

体調をくずす子が多いです。朝の健康観察を十分にしておいて、いつもの元気がなかったら早めの対処をお願いします。